

愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部

会報

第 83 号

平成17年11月



『風流屋形船堀川くだりとお座敷てんぷら』

平成17年9月10日(出)



歯科医学教育と歯科臨床研修の現状

副支部長 山田史郎

愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部が発足して来年は30周年を迎えようとしております。この間、医学、歯学を取り巻く環境は大きく変貌しており、大きな渦に巻き込まれるか、新しい渦を作り更に飛躍出来るか瀬戸際にあると言えます。

医学部、歯学部の教育では、コアカリキュラム、CBT、OSCEと矢継ぎ早に新しい制度が取り入れられてきており、教育に当たる教員はもとより、学生にとって多大の負担となっています。私のように一桁台が卒業した時代とは全く異なった濃密な内容となっている事を認識する必要があります、

特に歯学部在学中の子弟をお持ちの同窓生にはこの点を深く理解して頂く必要があります。

これら新しい制度は海外から導入されたものであり、米国の様に四年制大学で一定基準以上の内容の基礎科学を修了し、人間的にも認められ、大学を卒業した者のみが医学部、歯学部に入学会場であるならば納得出来ます。

しかし日本のように多様な大学入学試験制度があり、極端な場合、ある科目のみ優秀であれば入学出来る現有制度のもとでは相容れないものであると考えます。韓国では既に医学部、歯学部は四年制への変更が決定されております。今後、日本でも根本的に制度改革が必要となってくるものと思われれます。

国家試験合格後の方向も大きく変わっております。歯科臨床研修制度が平成18年4月より義務化され、国家試験の合格発表も四月の初旬に早まると聞きおよんでいます。

先行している医師臨床研修制度は義務化されて1年半を経過しましたが、この間大都市以外の病院、それも各地域の中核となる病院の医師不足が問題となっている事は既にご存じの事と思います。臨床研修医は自分の望む医局に最初から属する訳にはいかず、病院の臨床研修センターに所属する為、大学病院の各医局では若手医師不足を生じ、いわゆる関連病院となっている多くの病院から大学病院に医師を戻さざるを得ない状況に陥っており、そのあおりを食う形で地方病院の医師不足が生じております。

歯科医師臨床研修についても医師臨床研修と全く同じシステムを取り入れます。ご存じのように歯科臨床研修施設は現在の所、歯科大学、歯学部、医学部病院と総合病院歯科口腔外科で実績のある病院および開業歯科医院で一定以上の条件を満たす施設が主な受け入れ先であります。現有の施設数では全く不足しており、全国の歯科大学、歯学部では自校の卒業生を中心に協力施設としての参加を呼びかけております。臨床研修歯科医を受け入れる教育を行うことは日常の臨床の中では極めて困難な事ではありますが、優秀な歯科医師を育てる為には欠かせない活動と考え、今後多くの施設の参画が望まれます。



平成17年度 愛知県支部学術講演会のご案内

日時：平成18年1月29日(日) 10:00～12:30

場所：愛知学院大学歯学部楠元学舎 第2講義室

講師：安保 徹先生

演題：歯科医に役立つ免疫学（仮題）

－ 歯周病等感染症の発症メカニズム －

※詳細は、後日ご案内致します。

各局活動状況

渉外

技朋会（愛知学院大学歯科技工専門学校同窓会）との懇談会

8月20日(土)午後7時より西区那古野の「かぶと」にて歯学部同窓会愛知県支部と技朋会との懇談会を開催しました。この懇談会は毎年おこなわれており今年で12回を迎えることとなり、今回は愛知県支部の主管で設営しました。

技朋会は、現在は諸事情により本部と支部が一体化しているとのことでした。愛知県支部から阪上支部長、金澤副部長、梶村専務、学術の本多常務、渉外の徳丸常務が出席。技朋会から長保会長、横井副会長、白石専務、加藤理事、鈴木理事が出席されました。

話題はやはり歯科界を取り巻く厳しい現状が中心でした。来年は愛知県支部創立30周年の節目でもあり、記念事業には技朋会のご協力も賜りたい事、今後益々のお互いの親睦を願ひしまして閉会になりました。

第9回「班長及び、県歯理事、室・部・委員、連盟理事、県歯代議員、地区会長・役員と支部役員との懇談会」

<来賓>

- ・愛知学院大学歯学部附属病院病院長
野口 俊英 先生
- ・愛知県歯科医師会会長
宮村 一弘 先生
- ・名古屋市歯科医師会会長
小林壯之祐 先生
- ・愛知学院大学歯学部同窓会会長
井上 峰雄 先生
- ・尾張旭市長
谷口 幸治 先生

・名古屋市議会議員 岡本 善博 先生
9月1日(木)午後6時30分より名古屋ガーデンパレスにおいて、上記来賓の先生をお招きし、標榜の懇談会を開催しました。

この懇談会は、愛知県歯科医師会役員の改選時期に合わせて同窓会愛知県支部が開催し、今回で9回目を数えるまでになりました。前回より役員の任期が2年に変更されたのを受けて、2年ぶりの開催になりました。ご来賓の先生方に加え、表題の役職に就いておられる同窓生及び愛知県内の行政機関に奉職しておられる同窓生に参加をお願いした結果、全対象者605名中220名余りのご出席を頂きました。

梶村豊彦専務理事の司会のもと、金澤俊文副支部長の開会の辞に続き、阪上隆則支部長の挨拶がありました。その後、来賓紹介の後、それぞれの先生方よりご挨拶を賜り、熱田区の藤井宏次先生（県歯代議員）による乾杯のご発声にて、開宴となりました。久しぶりに再会するお顔も多く盛況に宴が進む中、恒例の出席者紹介に移りました。班長、県歯理事、地区歯科医師会会長に登壇して頂きましてそれぞれ自己紹介を兼ねご挨拶頂きました。最後に藤井芳郎監事の音頭で万歳三唱をし、山田史郎副支部長の閉会の辞で、無事会を閉じました。また、今回初め



て、事業評価の一環としてアンケートを実施し、貴重なご意見を多数いただきました。

当日は、ご多忙中、ご参加いただきました来賓の先生方をはじめ、多くの同窓生の先生方、誠にありがとうございました。この紙面をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

組 織 局

平成17年度第1回班長会報告

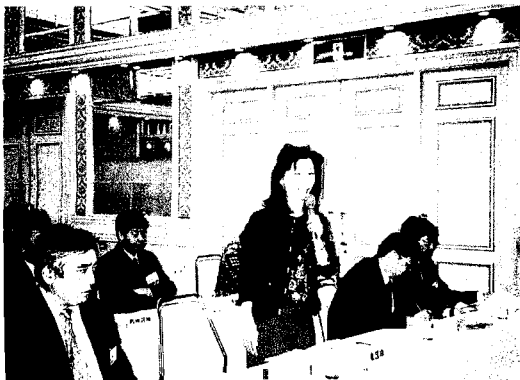
日時：平成17年7月23日(土) 18:00～

場所：ローズコートホテル

平成17年度第1回班長会が上記の日程にて行われました。各班の班長先生には、お忙しいところ出席していただきましてありがとうございました。

山田副支部長の開会の辞に始まり、阪上支部長からは、この2年間で、もう一度同窓会の原点に戻り、親睦と学術を中心に信頼関係の構築と、会員間の親睦を図っていききたいことを抱負として、同窓会事業を見直して、新しい同窓会をめざして活動していききたいと挨拶がありました。

来賓挨拶では、本部同窓会より専務の池山先生(16回生)から、本部の新会長に9回生の井上峰雄先生が就任されたこと、昨年の本部役員の不祥事のお詫び、本部同窓会の改革案等、を含めたご挨拶がありました。



続いて各班の近況報告が行われました。本年度から多くの班長先生が交代されましたので、自己紹介を兼ねて、東区：中村先生(2)、北区：平野先生(14)、中区：岡戸先生(12)、港区：竹内先生(11)、昭和区：鍋谷先生(11)、天白区：熊谷先生(12)、南区：鶴田先生(18)、緑区：鬼頭先生(15)、一宮：今岡先生(16)、瀬戸：大竹先生(20)、半田：竹内先生(16)、春日井：渡辺先生(13)、小牧：星野先生(12)、尾北：一柳先生(12)、西春日井：後藤先生(12)、知多：加古先生(16)、海部：小林先生(14)、尾張旭：森下先生(16)、豊橋渥美：伊藤先生(20)、岡崎：荒井先生(17)、知立：山田先生(19)、安城：神谷先生(15)、碧南：篠田先生(28)、豊田：稲垣先生(13)、から班近況報告をしていただきました。

本部報告では、中医協の登利先生(1回生)の時局講演会について、そして39回生の国家試験結果(私立では全国第1位 国公立を含めて7位)の報告、大学報告では本年度は子女が44名合格し7名が辞退したこと、川口(補綴学)教授、早川(生化学)教授が退官されたことが報告されました。

各局報告では、渉外、組織局、学術局、厚生福祉局、会計局、書記局から平成17年度事業計画についての報告がありました。

各班からの要望事項では、知多：加古先生からは「班活動費が各班1万円となっている根拠」等の質問があり、熱田区：藤井先生からは「会費納入者と未納者の差」「30周年事業について」等の質問があり、春日井：渡辺先生からは「情報担当者への連絡方法」「相互扶助システム」「今後の同窓会のあり方」等の質問があり、刈谷：安井先生からは9月に開催される「班長及び、県歯理事、室・部・委員、連盟理事、県歯代議委員、地区会長・役員と支部役員との懇談会」についての要望がありました。

協議事項では「学術助成金について」「班長会について」の件について協議が行われ、その他の問題として個人情報と名簿作成についての説明がありました。

最後は金澤副支部長による閉会の辞により無事終了となりました。

続いて懇親会へと移りました。懇親会では、新しい班長先生と、役員との親睦がますます深められました。各班長先生2年間ご協力お願いいたします。

学 術 局

東三会 愛知県支部 共催学術講演会

豊橋渥美班 石川和弘 (23回生)

東三会の恒例行事となりました、学術講演会が今年も下記のように行われました。

日時：平成17年8月21日(日) 15:30～

場所：ホテルアソシア豊橋

講師：大原盛勝 先生 (大阪府吹田市開業)

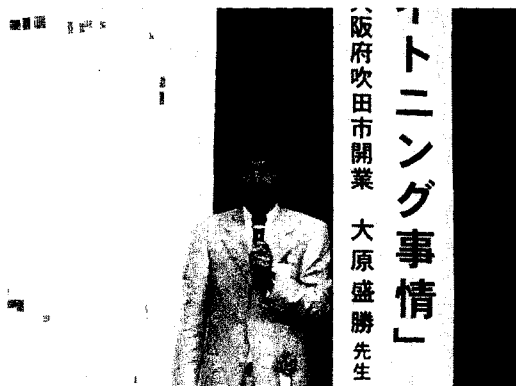
演題：「最新ホワイトニング事情」

8月21日(日)に平成17年度愛知学院大学歯学部東三会および愛知県支部共催学術講演会がホテルアソシア豊橋にて開催されました。今回は講師として愛知学院大学歯学部19回生であり大阪府吹田市開業の大原盛勝先生をお招きし「最新ホワイトニング事情」と題して御講演いただきました。

日本において1993年の松風ハイライトの登場で歯科医院でのバイタルブリーチングは一気に身近になり、ナイトホワイトの発売でさらに注目されるようになってきました。「白い歯」「きれいな歯」に対する憧れや価値観が非常に高いアメリカではバイタルブリーチングは色々な方法でかなり以前から日常的にある一定の層の方に特別に行われてきたそうです。

先生は以前ニューヨークコロンビア大学に留学されており、現在はディスカスデンタル認定講師もなさっており、ホワイトニング先進国であるアメリカでの最新事情をお話いただきました。また御自分のクリニックでの症例提示、基本術式の解説をしていただきました。

「若返り」というテーマの中でホワイトニングを考えるなかで、あわせてアンチエイジングに欠かせない「小顔」と歯科診療についても合わせて解説をいただきました。



当日は三河地方は雷で、先生到着の30分後には新幹線が不通になりひやひやしましたが、悪天候にもかかわらず、80人ほどの同窓生や他大学の先生、学生さんにおいでいただき、盛大におこなうことができました。

厚生福祉局

「野球観戦」

緑区班 小森敦夫 (21回生)

この度は厚生親睦事業の野球観戦に参加させていただき、本当に家族4人楽しい時間を過ごす事ができ心より感謝申し上げます。

私の子供で二人兄弟の下の子はなぜか今年から突然野球に夢中になり毎晩のようにテレビの前でナイター中継を見ているという、今ではやや珍しい小学3年生なのですが、どうやら野球がマイブームとなっているようなのです。ドームはこれで今年4回目！いつも選手名簿の本を片手に質問を浴びせてくるのです。だから、同窓会のこの企画を知った時すぐに応募させていただき、又入場券を手にしたときは家族共々大喜びでした。

さて当日は、夏休みも後半の日曜日という事もあり、僕の家族は朝から小学3年生の男の子と5年生の女の子の図工の宿題に追われた後、僕は指をボンドとクレパスで汚したまま、名駅まで小泉首相の遊説を見に行きました。そして夜の観戦に備える中、昼から時折強い雨が降り、

突風も吹き荒れる天候でしたが、そこは全天候のドーム球場！快適に観戦することが出来ました。

その頃のドラゴンズはというと、誰しも「今年の優勝は阪神かな」と思っていたのを8月に入ってから快進撃での連勝を続け、目の前まで追い詰めたのだがあと一歩というところで又じりじりと離され始めて、首位阪神とのゲーム差は4ゲーム！もうこれ以上離されたくはない、大事な大事な一戦なのでした。

試合の方はドラゴンズファンの僕にとって申し分の無い展開で、一回の裏、僕がお弁当の蓋を開けようと思った頃にはすでに先制点を入れ、二回の裏、お弁当を食べ終わった頃には3点を追加し、三回の裏、ビールを呑みながらほろ酔い気分の頃には又3点追加！僕は調子に乗って生ビールのカップの底に穴を開けメガホン代わりに大声援！、と行きたい所だが、子供に言わせれば「パパあ、今日はあまり酔っぱらわなかったね！」って、そりゃあそうでしょ僕の周りには同級生やら大先輩やらそのご家族の前で嫁さんに肩身の狭い思いをさせるわけにはいきません！、いつものようには、弾けません！！でも良いのです、ドラゴンズが大事な一戦を必死に獲ったのですから。

厚生福祉局の皆さん、本当にご苦労様です、又楽しい企画を期待しております。

「風流屋形船堀川くんだりとお座敷てんぷら」に参加して

一宮班 今岡勢喜 (16回生)

去る9月10日(土)、「お座敷てんぷら」につられ、県支部専務の楢村先生のお誘いもあって、堀川くだりに夫婦で参加させていただきました。心配された台風も厚生宮野先生の願いが通じその影響もなく、定刻通り午後7時、近頃トレンディーになった納屋橋の棧橋から名古屋港までの1往復に向けて静々と出発。

船はまだ新しい感じの屋形船で、内装も純和風、掘炬燵になった座卓が程よく並び(定員48名)、襖に仕切られた厨房と男女各1のトイレ、立派なカラオケ装置もあり、宴会をする雰囲気としては上々です。棧橋を出てしばらくは、辺りも暗く兩岸コンクリートが迫って風流とは言えないけれど、僅かな揺れと次第に広がる川幅、普段の視点とは違う街並を眺めていると、なかなか面白い。最近堀川がきれいになったとは聞いてもどうなの？とやや心配でしたが、気になるにおいもなく、窓の外は川面を伝う風も感じられ、料理の味を引き立てます。

さて今回の参加者は同窓会会長の井上先生、愛知県支部長の阪上先生をはじめ30数名、女性参加者も多く、カラオケ無しの和気あいあいとしたゆったりムード。期待した料理は食べきれないくらいの量で、揚げ立ててんぷらはもちろんのこと(厨房からはじける油の音)、焼き鳥、刺身、数々の口取りで、つついとお酒も進みま



す。久しぶりに刈谷の久田先生夫妻とも話が弾み、ご無沙汰していた先生方ともお会いでき、有意義な2時間を過ごさせていただきました。厚生福祉局に感謝申し上げます。

そういえば、港で折り返すところで、イタリア村から我々を歓迎する？花火が上がった偶然のおまけ付だったことを付け加えて報告を終わります。

弔慰報告

平成17年度

- | | | | | |
|------|------|------|--------|--------|
| 6.9 | 半田 | 14回生 | 榊原 文雄君 | ご尊父様逝去 |
| 6.10 | 北区 | 2回生 | 酒井 公三君 | ご母堂様逝去 |
| 6.13 | 一宮 | 12回生 | 鹿島 克彦君 | ご母堂様逝去 |
| 6.14 | 名東区 | 7回生 | 坪井 和義君 | ご尊父様逝去 |
| 6.16 | 岡崎 | 30回生 | 神谷 恵君 | ご尊父様逝去 |
| 6.22 | 中島 | 19回生 | 竹中 誠君 | ご母堂様逝去 |
| 6.24 | 瀬戸 | 13回生 | 浅井 初幸君 | ご尊父様逝去 |
| 6.29 | 海部 | 7回生 | 大橋 淳君 | ご母堂様逝去 |
| 7.1 | 守山区 | 16回生 | 安藤 利博君 | ご尊父様逝去 |
| 7.4 | 豊橋渥美 | 13回生 | 市川裕子さん | ご尊父様逝去 |
| 7.14 | 名東区 | 27回生 | 吉田 正宜君 | ご母堂様逝去 |

- | | | | | |
|------|---------|------|--------|--------|
| 8.11 | 海部 | 11回生 | 伊藤 貢君 | ご尊父様逝去 |
| 8.13 | 豊川 | 32回生 | 内田 峰生君 | ご尊父様逝去 |
| 8.18 | 口腔衛生学教授 | 4回生 | 中垣 晴男君 | ご子息様逝去 |
| 8.28 | 瑞穂区 | 21回生 | 高橋 良明君 | ご本人様逝去 |
| 8.31 | 半田 | 11回生 | 新美 茂君 | ご母堂様逝去 |
| 9.2 | 碧南 | 13回生 | 中村 昭二君 | ご尊父様逝去 |
| 9.20 | 中村区 | 11回生 | 水野 和生君 | ご尊父様逝去 |
| 9.26 | 熱田区 | 6回生 | 神谷 純一君 | ご本人様逝去 |
| 10.1 | 緑区 | 5回生 | 高橋 仁一君 | ご母堂様逝去 |
| 10.9 | 名東区 | 7回生 | 安部 正晴君 | ご母堂様逝去 |

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

※お願い

愛知県支部では、規約に基づき供花を出しています。(同窓会本部・愛知県支部で一对)

お手数ですが、弔意の際には事務局迄ご連絡下さい。

同窓会愛知県支部…☎・Fax 052-763-2182

尚、休日で事務局に連絡不可能な時は直接花屋さんへ連絡して下さい。

花松(はなしょう)…☎・Fax 052-832-8446



AGU

平成17年度 地区学術講演会のご案内

地区主催(2区 瀬戸・半田・春日井・小牧・西春日井・知多・愛豊・尾張旭)の学術講演会を下記の日程で開催いたします。今回は、平成17年10月に愛知学院大学歯学部補綴学第2講座教授に就任された服部正巳先生(7回生)をお招きして、デモンストラーションを含んだ講演をしていただきます。多数のご参加をお待ちしています。

日時：平成18年3月5日(日) 13:00

場所：愛知学院大学楠元学舎 第2講義室

講師：服部正巳先生(7回生 歯科補綴学教授)

演題：「金属アレルギーの診断と治療の最前線」

会費：無料

*アシスタント・他大学の先生もお誘い合わせの上、ご自由にご参加下さい。

*詳細は平成18年2月頃にお知らせします。

会 計 局

秋季さわやかな好季節、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は同窓会活動に御協力頂きありがとうございます。

さて、同窓会の事業はすべて皆様の会費により賄われております。自動引き落としによる納入の先生方には、すでに納入いただいておりますが、銀行振込みによる先生方の納入率は若干低下しております。銀行振込みで未納の先生方には再度11月に振込み用紙を郵送致しますので、納入して頂きます様お願い申し上げます。

また、今年度より県歯に入会された先生方には、県歯の引き落としと同様、振込み手数料のかからない自動引き落としにて納入頂く様お願い致します。

今後とも会費の納入に御協力賜りますようお願い申し上げます。

書 記 局

早いもので新役員になってからはや半年、その間に新しく書記局に入局した先生は、議事録作成等の仕事も十分こなすことができるようになり、局員一丸となってさらなる気持ちでより良い役員会の運営を目指して、今後頑張る参りたいと存じます。

今後とも、会員皆様方のご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

尚、同窓生の会員の皆様方の投稿もお待ちしております。

1. 毎月の役員会の開催、資料の作成、議事録の作成
2. 「役員会だより」の作成と各班長への発送
3. 「会報」の発刊
4. 書記局会議の開催

愛知県支部同窓会事務局メールアドレス
shiba@sdent.aichi-gakuin.ac.jp

平成17年度会費納入率

班 名	全体数	全体 納入者	全体 納入率 (%)	開業者 数	開業 納入者	開業 納入率 (%)
千種区	118	46	39.0	65	38	58.5
名東区	91	63	69.2	62	56	90.3
東 区	52	33	63.5	41	30	73.2
北 区	83	58	69.9	64	56	87.5
守山区	57	32	56.1	37	30	81.1
西 区	68	48	70.6	54	46	85.2
中村区	105	52	49.5	68	45	66.2
中 区	117	55	47.0	77	46	59.7
港 区	43	28	65.1	32	27	84.4
昭和区	78	33	42.3	49	29	59.2
天白区	69	43	62.3	49	37	75.5
瑞穂区	60	33	55.0	33	25	75.8
熱田区	34	23	67.6	25	22	88.0
中川区	79	59	74.7	64	57	89.1
南 区	45	38	84.4	37	35	94.6
緑 区	71	42	59.2	62	42	67.7
一宮	118	72	61.0	88	69	78.4
瀬戸	75	37	49.3	50	31	62.0
半田	76	55	72.4	58	51	87.9
春日井	108	83	76.9	87	79	90.8
津 島	26	24	92.3	20	20	100.0
小 牧	49	27	55.1	39	25	64.1
尾 北	73	37	50.7	52	35	67.3
犬 山	23	18	78.3	19	17	89.5
西春日井	59	42	71.2	42	38	90.5
知 多	106	74	69.8	86	71	82.6
海 部	61	41	67.2	49	39	79.6
中 島	54	43	79.6	41	40	97.6
愛 豊	79	48	60.8	61	44	72.1
尾張旭	34	20	58.8	29	18	62.1
豊橋渥美	112	73	65.2	79	66	83.5
岡 崎	129	77	59.7	98	70	71.4
豊 川	81	55	67.9	57	48	84.2
知 立	20	11	55.0	16	11	68.8
安 城	43	32	74.4	35	32	91.4
刈 谷	41	35	85.4	33	32	97.0
碧 南	28	16	57.1	18	12	66.7
西尾幡豆	38	25	65.8	27	21	77.8
豊 田	150	81	54.0	112	76	67.9
合 計	2753	1712	62.2	2015	1566	77.7

(平成17年9月30日現在)

年 歯科医師求職申込書

受付 年 月 日

氏 名				連絡先 ☎()	
現 住 所					
勤 務 先					
卒業後の 略 歴	年度卒		回生		
勤 務 に 対 す る 希 望 条 件	常 勤				
	アルバイト	曜日	時 ~ 時	曜日	時 ~ 時
		曜日	時 ~ 時	曜日	時 ~ 時
		曜日	時 ~ 時	曜日	時 ~ 時
	給 料	常 勤	円	アルバイト 円/時間	
	勤務地、条件等に対する希望				

年 歯科医師求人申込書

受付 年 月 日

名 称				
所 在 地				
	地区	☎()		
管理者名			連絡先 ☎()	回生
状 況	歯 科 医 名	歯科衛生士 名	技 工 士 名	そ の 他 名
	治 療 台 数	台	技工の処理 1、院内処理 2、技工所委託 3、1+2	
条 件	職種・専門		経験年数 (年)	
	給 料(税込)		昇 給	年 回 円程度
	賞 与	夏 ヶ月分	賞 与	冬 ヶ月分
	アルバイト料	円/時間		
	手当(交通費)	円	手当()	円
	〃 ()	円	〃 ()	円
勤務時間			厚生施設	
採用人数	名			
時 期	1、至 急 2、随 時 3、 年 月より 4、その他			
形 態	1、常 勤			
	2、アルバイト 曜日 時～ 時、 曜日 時～ 時			
そ の 他				



委 員 会 報 告

● 時局対策委員会 ●

第1回時局対策委員会

日時：平成17年9月14日(水) 20:00

場所：楠元学舎 第3会議室

議題：1) 谷口幸治君推薦の件

2) その他



実習を伴う学術講演会

1) 平成18年3月26日(日) 9:30~16:30

2) 楠元学舎 実習室

3) 講師：河野正清先生

1980、日本大学歯学部卒業

A. A. P. 会員、日本ヘルスケア歯科研究会コアメンバー

日本ヘルスケア歯科研究会・認証診療所

東京都小平市にて河野歯科医院開業

※詳細は、後日ご案内致します。

役員会議事録

平成17年度 第3回愛知県支部役員会

日時：平成17年7月6日(水) 19:30～

場所：「木曾路」今池店

- 1. 開会の辞
- 2. 氏名点呼
- 3. 支部長挨拶
- 4. 報 告
 - ①本 部
 - ②県 歯
 - ③専 務
 - ④各局・委員会
 - ⑤その他

- 5. 審議事項
 - 1) 第12回「技朋会愛知県支部との懇談会」の件……渉外
 - 2) 第9回「班長及び、県歯理事、室・部・委員、連盟理事、県歯代議員、地区会長・役員と支部役員との懇談会」の件……渉外
 - 3) 同窓会本部代議員変更の件…専務

- 6. 協議事項
 - 1) 17年度「会員名簿」作成の件……組織局
 - 2) 学術助成金の件……学術局
- 7. その他
- 8. 監事所見
- 9. 閉会の辞

平成17年度 第4回愛知県支部役員会

日時：平成17年9月7日(水) 19:45～

場所：楠元学舎法人本部 2F大会議室

- 1. 開会の辞
- 2. 氏名点呼
- 3. 支部長挨拶
- 4. 報 告
 - ①本 部
 - ②県 歯

- ③専 務
- ④各局・委員会
- ⑤その他

- 5. 審議事項
- 6. 協議事項
 - 1) 第16回「愛知県歯学同窓会懇話会」の件……渉外
 - 2) 厚生事業変更の件……厚生福祉局
 - 3) 会員罹災の件……厚生福祉局
 - 4) 顧問推薦の件……専務
- 7. その他
 - 1) 谷口幸治君推薦の件
- 8. 監事所見
- 9. 閉会の辞

平成17年度 第5回愛知県支部役員会

日時：平成17年10月5日(水) 19:45～

場所：楠元学舎 第2会議室

- 1. 開会の辞
- 2. 氏名点呼
- 3. 支部長挨拶
- 4. 報 告
 - 1) 本 部
 - 2) 県 歯
 - 3) 専 務
 - 4) 各局・委員会
 - 5) その他

- 5. 審議事項
 - 1) コンピューター買換の件
- 6. 協議事項
 - 1) 支部学術講演会の件……学術局
 - 2) 実習を伴う学術講演会の件……学術局
 - 3) コンピューターの件……組織局
- 7. その他
- 8. 監事所見
- 9. 閉会の辞

近況報告



名古屋市議会議員
岡本善博

愛知学院歯学部同窓会の先生方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、地域の歯科医療の充実及び公衆衛生の向上のため、多大なご尽力を賜っており、深く感謝しています。

さて、3月25日から9月25日（185日間）まで「自然の叡智」をテーマに開催しました『愛・地球博』は、予想をはるかに上回る約2200万人の来場者の方々に思い出を残し閉幕しました。この大成功を契機により一層夢に満ちあふれた元気な名古屋のまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

9月議会が始まり、市長提案の条例改正案として公の施設の使用料の改定案が提出されました。

この改定案は、公の施設の使用料は、施設を利用する人と利用しない人との負担の公平の視点から、施設の性格に応じた公的関与のあり方や収益性などにに基づき、利用者に応分の負担をお願いすることとしたものです。

さらに、少子高齢化が急速に進む社会情勢を踏まえ、施設の持続的・安定的な運営を図るた

め、高齢者の皆様にも一定のご負担をお願いする一方、子育て支援の視点から子供料金の負担の軽減化を図ることにしました。

これらの提出された案件につき、審議、適切な議決により、これからも元気な名古屋が継続し、子供たちが未来に大きな夢や希望を持てるまちづくりをすすめていきたいと思っております。

また、9月の衆議院議員選挙の際には皆様方にご支援いただき、心より感謝申し上げます。

国会が始まり、政府が打ち出す改革の波は、地域支援事業にも厳しく打ち寄せてきます。

今回話題を呼んでいるのが平成18年4月から改正介護保険法に基づき新たな制度がスタートします。介護保険法の基本理念である「自立支援」の観点から、要支援・要介護1といった軽度の人に対し、重度化することを防ぐために新たな予防給付が創設されたことです。

中でも、虚弱高齢者を対象として、介護予防の観点から次のような事業をすすめていくというものです。

①口腔機能向上指導②運動器の機能向上③低栄養改善指導④閉じ込めり予防支援⑤認知症、うつ予防支援などです。

これら口腔領域の取組みについて、私も皆様に支えられた一市会議員として微力ではございますが尽力いたす所存です。

終わりに、同窓会の先生方のますますのご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



尾張旭市長
谷口幸治

愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

祭りのあとは寂しいものです。自らが参加し、楽しかった祭りならば、その想いはひとしおです。

9月25日、半年間にわたって繰り広げられた「愛・地球博」が2200万人という入場者を集めて成功裏に閉幕しました。私は閉会式の席でフレンドシップ事業の相手国であるトンガ王国の二人のことを考えていました。エレノアさんという女性とマシくんという男性で、本当に気さくで屈託なくよく笑ういい青年たちでした。小学校をはじめとして夏まつりなどいろいろな機会をつくって交流をしてくれました。何度か食事もしました。日本のビールをすごく気に入ってくれて、半端じゃない量を飲んでしまったことは忘れられません。

今こうして文章を綴っていますと、色々な事を考えます。この万博を経験して、私たちは何を学び、何を感じ、何を思い、そしてそれをどう繋げていけばいいのでしょうか。

瀬戸市と長久手町は愛・地球博の開催地として歴史に残ることでしょう。尾張旭市は駐車場がありました、当然歴史には残りません。市外の人々の記憶にも残らないかもしれません。しかし、この駐車場をはじめとしてボランティア活動に精を出したこと。トンガ王国のナショナルデーや尾張旭市の日の催事のために棒の手や踊りなどの練習を繰り返し、素晴らしい盛り上がりを見せたことは多くの市民が記憶してい

ます。あの高揚感と一体感は忘れる事ができません。本当に幸せな時間を共有できました。

万博会場ではゴミの分別が徹底して行われました。これは万博だからできたことでしょうか。そうは思いません。万博を契機にして学び、実践できたことです。ボランティア活動はどうでしょう。これを機会に始められたかたもたくさんみえたのではないのでしょうか。また、多くのリピーターは、外国のお祭りや芸能など、自らの興味の対象を見出し、くり返し足を運ばれたのでしょうか。こういったことは、この地域には興味をもてることには、熱中できる人が潜在しているという事の現われではないのでしょうか。

万博会場に勢ぞろいした数々の山車がしめしたようにこの地方にも伝統の祭りがたくさんあります。また、にっぽんど真ん中祭りのように新しい祭りもあります。

もうすぐ、我が街の市民祭が開催されます。今年の祭りは5年おきの大きな祭りです。馬を標具（だし）で飾りたて、鉄砲や棒の手を担ぎ、隊列を組んで警固隊が市内五地区から集結してきます。いっせいに火縄銃を撃つ様はなかなか勇壮なものですが、この伝統ある警固隊も年々高齢化が進んでいます。やはり地域の壁があるのでしょうか、新しい住民や子ども達にいかにか継承していくか頭を悩ますところです。

祭りは見るのも楽しいですが、参加すれば楽しさが倍増します。もっと多くの市民にこの楽しみを知ってもらい、この伝統を守ってきたいものです。お祭りはやはり、市民の中から発生してくるものほど魅力的なものです。万博を通じて素晴らしいパフォーマンスを繰り広げてくれたいろいろな市民グループや世界のお祭りに心をとられた市民の中から何か新しいものが生まれてくるかもしれません。万博がくれたこの貴重な種をそれぞれのポケットにしまい込むことなく、一つでも多くの花が咲くことを期待しています。

相互扶助システムのご案内

本案内は相互扶助システム加入と同時に加入をする
団体所得補償保険の案内を兼ねています。

『相互扶助システム』に加入のおすすめ

愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、『相互扶助システム』がスタートし14年が経過しようとしております。みなさまからもご好評いただいております本システムの重要性をますます確信し、多くの同窓生に加入していただきたくご案内申し上げます。以下に制度の概要と加入手続きについてご案内しますので、趣旨をご理解の上、是非ともご加入下さいますようお願い申し上げます。

愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部
相互扶助システム委員会 委員長 疋田 淳

『相互扶助システム』の趣旨

時として病気やケガ、あるいは思いもかけぬことで心ならずも診療所を閉めなくてはならないこともあります。そんな時、代診制度により緊急に診療所をみてもらえることができれば、患者さんにも家族にも迷惑を掛けず、安心してご自身の治療に専念することができるはずで、この『相互扶助システム』を利用することにより、会員は、いざという時に当委員会を経由して代診医を派遣してもらうことができます。(派遣期間は1ヶ月) また、代診医に対する費用は所得補償保険に加入することにより確保されていますので安心です。

『相互扶助システム』の特徴

- < 1 > 病気やケガで働けなくなった場合に代診医制度により、代診医が派遣され患者さんや家族に迷惑を掛けることなく安心して自身の治療に専念できます。
- < 2 > 代診医に対しては入会条件として加入する所得補償保険によって支払われる保険金から日当を支払うので費用の心配が要りません。
- < 3 > 所得補償保険の加入においては医師の診査は不要です。(別途告知書が必要です)
- < 4 > 無事故の際は加入している所得補償保険から無事故返戻金として保険料の20%が返戻されます。

入会条件

- < 1 > 愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部正会員のうち、現在、健康で正常に診療に従事している会員で愛知県内に診療所を開設していること。
- < 2 > 同窓会愛知県支部相互扶助システム委員会を窓口とする所得補償保険(基本契約保険月額60万円)に加入すること。

会 費	月額1,000円	+	別途 所得補償保険保険料
------------	----------	----------	---------------------

※会費、保険料は月払にてご指定の口座から引き落とします。

お問い合わせ

本案内は概要を記載したものです。詳しい内容につきましては、事務局、取扱代理店および損保ジャパンまでお問い合わせ下さい。

■相互扶助システムに関するお問い合わせ 愛知学院大学歯学部同窓会愛知県支部 【相互扶助システム】事務局 担当 芝
TEL.052-763-2182 FAX.052-763-2182

■所得補償保険に関するお問い合わせ 取扱代理店 株式会社ダイマルサービス 担当 神野
〒460-0017 名古屋市中区松原1-6-13 TEL.052-323-0282
引受保険会社 株式会社損害保険ジャパン 名古屋企業営業部第一課
〒460-8551 名古屋市中区丸の内3-22-21 TEL.052-953-3894

● 編集後記

多くの人に夢と希望を与え無事閉幕しました「愛・地球博」は、大成功だったと思います。何かと批判のあった万博ですが、この成果をこれからどの様に生かすか、私たちに課せられた責務だと思います。味覚の秋を迎え 松茸が台所に置いてあると食すのが惜しいようなあの香り 部屋中を立ち込めて何とも優雅な秋の一日となる。

発行所 名古屋市千種区楠元町1-100
愛知学院大学歯学部同窓会
愛知県支部
TEL(052) 763-2182
FAX(052) 763-2182

題字 故岡本清櫻先生
編集兼発行人 書記局
長塚明 小島弘充
高雲啓 松尾隆昌

印刷所
名古屋市千種区松軒一丁目1-5
神田印刷株式会社